

# 2024 年度事業計画

一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会

## (1) 会員活動

2024 年度も引き続き、フォーラム・研究会・研究プロジェクトの充実、活性化を目指して活動を実施する。

(★:2024 年度新設またはリニューアル)

### a. 会員交流

#### (a) フォーラム

下記のフォーラムを開催し、より活発な活動を進める。

なお、グローバルフォーラムは 2023 年度をもって一旦活動を休止した。

- ・CIO エグゼクティブフォーラム(1 グループ)
- ・IT 企業トップフォーラム(東京 3 グループ+関西 1 グループ)
- ・IT 部門経営フォーラム(東京 5 グループ+関西 1 グループ)
- ・IT グループ会社経営フォーラム(東京 3 グループ+関西 1 グループ)
- ・IT グループ会社人材育成フォーラム(1 グループ)

#### (b) 研究会

2024 年度は、下記 16 テーマについて研究会を実施予定である。新たに 1 研究会を立ち上げる。希望があった研究会については、合宿を 8 月、9 月、10 月に実施予定である。

- ・ビジネスデータ研究会
- ・IT インフラ研究会
- ・サービスマネジメント研究会
- ・企業リスクマネジメント研究会
- ・IT 投資ポートフォリオ研究会
- ・組織力強化研究会
- ・システム開発・保守 QCDs 研究会
- ・AI 研究会
- ・デジタル変革リーダー自己育成研究会
- ・新規事業創出研究会★
- ・トランスフォーメーション研究会
- ・人材育成事例(HRCS:Human Resource Case Study)研究会
- ・製造業 DX 推進アプローチ研究会
- ・デジタルマーケティング研究会
- ・ビジネスリレーションシップ研究会
- ・女性ビジネスリーダー研究会★

#### (c) 研究プロジェクト

下記の研究プロジェクトを実施する。

- ・未来ビジネスフォーラム (2 グループでの開催)
- ・基幹系システムアジャイル適用研究プロジェクト

#### (d) アドバンスト研究会

2024 年度も、個別グループでの設立申請を受付し、審査を経て活動を実施する。

#### (e) 情報セキュリティ WG

情報セキュリティに関する課題とその解決方法の共有を目的に、情報セキュリティをマネジメントする立場から、事例紹介・意見交換等を実施している。

2024 年度も、前年に引き続き、マネジメント WG とソリューション WG の、2 つのグループでの活動を予定している。

#### (f) 関西

前述の IT 企業トップフォーラム関西、IT 部門経営フォーラム関西、IT グループ会社経営フォーラム関西のほか、ミドルマネジメントの情報交流として、PARK2.0 を実施する。

※PARK:The place of advanced relationship in Kansai

#### (g) JUAS アカデミー

IT に関する最新技術、関連施策に加え、業界や市場の動き、海外動向、経営に適用し得る考え方等の時宜に即したテーマを選び、単発の会員限定の勉強会として開催する。

2024 年度も昨年に引き続き、オンラインを中心に様々なテーマで積極的に実施していく。

### b. 「認定個人情報保護団体」としての活動

2024 年度も前年度に引き続き、C 会員を中心に登録を受け付け、苦情相談等を実施する。

### c. セキュリティセンター（プライバシーマーク審査事業）

2024 年度のプライバシーマーク審査は、申請件数は 2,095 件(2023 年度とほぼ同数)、審査件数は 2,184 件(2023 年度より 82 件の増加)を見込んでいる。

これまでの JUAS 審査を支えてきた審査員の高齢化が進んでいることから、引き続き新たな審査員との契約を進め、年間 8 名との契約を目指す。先輩審査員からの育成制度に加え、育成途中の審査員を意識したテーマでのディスカッション形式の会議の運営を軌道に乗せるとともに、2023 年度に改訂した審査員向けマニュアルの整備を活用し、次世代の審査員を育成し、全体のレベルアップを図る。

「プライバシーマーク審査業務刷新に向けた業務改革・IT 化構想」については、第 2 ステップ：「JUAS セキュリティセンター内審査管理業務の刷新」を引き続き推進する。入会～申請～審査～付与までの工程の業務のシンプル化、効率化を図って行く。「パッケージによるアジャイル開発」という進め方をするため、協力会社とコミュニケーションを密に取りながら、稼働可能時期を見極めていく。

また、プライバシーマークに係る PMS の構築相談や、カンファレンスや情報提供などの各種会員サービスも継続して実施する。

## (2) 教育研修事業

これまでのオープンセミナーの定期講座、コース型研修や新人・配転者向けプログラム、企業内研修(オーダーメイド研修)、ラボを引き続き実施していく。

また、合宿型研修である変革リーダーシップ勉強会は 2024 年度も引き続き開催、そして、新たに「ITアーキテクト養成講座」「データサイエンティスト講座」などコース型研修を増やしていく。

加えて、企業の人材育成に寄与するような新規テーマでの研修講座を企画、開催し、さらに受講生の拡大を図りたい。

なお、2024 年度のオープンセミナー開催数は、2023 年度と同程度の予定である。

あわせて、受講場所、受講時間を選ばない録画セミナーも充実していきたい。

2024 年度の新人・配転者向けプログラムに関しては、すでに多数参加希望をいただいているため、2023 年度同様2クラス同時開催とし、受け入れ数を増やしている。最初の数回と最後の閉講式に関しては、合同開催とし、2クラスが一堂に会する時間を設け、参加者全員の繋がりを持つ機会を設けている。

## (3) 普及推進事業

### a. JUAS スクエア 2024

ユーザー視点での情報発信・情報収集ができるユーザーカンファレンスとして、「自ら描く新しい世界へ～あなたの歩みが未来をつむぐ～」をテーマに、9月4日(水)・5日(木)の2日間、ハイアットリージェンシー東京にて開催予定である。

### b. イノベーション経営カレッジ

2024 年度も引き続きイノベーション経営カレッジの活動をプログラム(人材育成)、コミュニティ(同窓会)、ラボ(研究)の3つのカテゴリーで実施する。

ミドルマネジメント層向けのプログラム「IMCJ2.0」は、今年度で22期を迎え、10月・11月の開催を予定している。

また、事業創造のための協創の場「Challenge Camp」についても、第7期を、2024年10月～2025年3月に開催する。

## (4) 調査研究

厚生労働省が募集する、「受講者の特性に対応した教育訓練手法の構築・普及促進事業」に応募、採択され、2023年度10月～2025年3月の1.5年間で、「企業内のDX推進の中核人材を担う女性リーダー育成」の教育訓練パッケージを開発、プログラム施行等を実施する。

本事業では、今企業において不足しており、求められている人材であるが、まだ新しい立場と言える「企業内DX推進の中核人材」となれる女性を育成することで、企業内において管理職やリーダーとして活躍できる女性を増やし、企業内の女性活躍を推進するとともに、企業におけるDXの推進に寄与する教育訓練パッケージを開発する。

「DX推進スキル標準」の「ビジネスアーキテクト」を基に人材像を設定し、加えて企業内における女性を支援する仕組みを構築することで、女性リーダー層を育成する教育訓練パッケージを目指す。

2年目となる2024年度は、検討している教育訓練パッケージの全日程の施行を予定している。

## (5) 企業 IT 動向調査

企業の IT 投資、IT 導入状況、IT 活用の実態、組織・体制等、動向全般について、幅広く俯瞰的な調査を実施する。また、ユーザー企業における重要課題を「重点テーマ」と位置づけ、解決に向けた指針を提言することを目的とする。実施に際しては、調査委員会・調査部会を組織し、テーマ選定、調査内容企画、分析、報告書執筆を行う。

調査の方法は、本年度もアンケートとインタビューを併用する予定である。情報発信の取組も積極的に行っていく。

※2012 年度より公益目的支出計画の実施事業として、継続的に実施している。

## (6) 事務所移転

ビルオーナー都合により、事務所を移転する必要が生じたため、2024 年 4 月に事務所を移転した。

移転先：NBF 東銀座スクエア(東京都中央区築地一丁目13番14号)

賃借フロア面積：2 階 581.820 m<sup>2</sup>(176 坪)／5 階 581.820 m<sup>2</sup>(176 坪)

(交通)

東京メトロ日比谷線／都営浅草線 東銀座駅 徒歩 3 分

東京メトロ日比谷線 築地駅 徒歩 4 分

東京メトロ有楽町線 新富町駅 徒歩 6 分

以上